

若者の自立をトータルに支援
「NPO法人サポート
センターゆめさき(沖縄市)」

沖縄市にある「NPO法人サポートセンターゆめさき」(上江田紫寿江代表)では、不登校の児童から若者の就労まで幅広くサポートする活動を行っている。

上江田さんは約30年前から不登校の児童を自宅で受入れ、支援活動を行ってきた。当時、不登校は個人や家庭に原因があるとされ、公的な支援等はなく、上江田さんは私財をなげうって活動を続けた。ある時期は、合宿型の訓練プログラムを実施し、延べ200名の若者と生活を共にしたことも。近年、ニートや引きこもりが社会問題化する中、ようやく若者の自立支援に注目が集まるようになってきた。

「困難を抱えている子ども達や若者達には、社会の中に居場所を作ってあげることが大切」と上江田さんは指摘する。不登校児への支援が卒業を機に途切れてしまわないよう、「夢咲学園」という通信制の高校を立ち上げ、進学を希望する児童の居場所を設けた。夢咲学園には県立高校からの編入も受

け入れ、高卒資格の取得とあわせて、就労体験にも力を入れていく。

また、市や県から若者の就労支援を目的とする事業を受託し、就労に関する相談や職業訓練、関係機関との連携に力を入れ、多くの若者を就職に導くなど、大きな成果を上げている。

この他にも、児童デイサービスを開設して障害児の受け入れを行うなど、児童や若者を取り巻く課題に対応しながら活動の幅を広げてきた。

上江田さんは「サービスの網からこぼれ落ちて、地域で支える受け皿が必要。これからも地域と連携し、社会資源を組み合わせることで支援の輪を広げたい」と語る。不登校やニート、引きこもりが県全体に広がりを見せる中、ゆめさきの挑戦は大きなヒントを示している。



▲熱心に子どもたちの声に耳を傾ける上江田紫寿江代表(写真左)

全社協

保育所のための

しせつの損害補償

<http://www.fukushihoken.co.jp>
 保険料試算ができます

有利な補償と割安な保険料です

加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営している認可保育所です。

プラン1-①		補償額	年額保険料	
賠償事故に対応	対人賠償(1名・1事故)	1億・7億円	園児1~50人	17,300~22,700円
	対物賠償(1事故)	1,000万円	園児51~100人	23,900~29,300円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	園児101人~150人	30,500~35,300円
	うち 現金補償限度額(期間中)	20万円	加入例	
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	園児50人	保険料22,700円
おのり見舞い費用	初期対応費用(期間中)	500万円	園児100人	保険料29,300円
	見舞費用(期間中)	10万円		

プラン2-②	補償額(1口あたり)	年間保険料	
死亡保険金	103万円	1名/1口あたり	530円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の3~100%	加入例(1口加入)	
入院保険金(1日あたり)	800円	園児60人	31,800円
手術保険金	8,000円・16,000円・32,000円	園児80人	42,400円
通院保険金(1日あたり)	500円	園児100人	53,000円

●この保険は全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問合せは下記をお願いします。

団体契約者

全国社会福祉協議会

(引受幹事保険会社) 株式会社 損害保険ジャパン

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763